

(ニュースリリース)

アルミ製造に係るコスト及び価格転嫁の状況に関するアンケート調査結果（第2回）

2023年12月27日

(一社) 日本アルミニウム協会

原燃料など諸物価の高騰による影響と価格への転嫁状況を把握すべく、当協会の会員企業（アルミ製品メーカー：地金、圧延・押出、加工・組立、鋳鍛造に属する全77社）に対し、2022年11月にアンケート調査を実施し、同年12月に結果を公表しました。その後の諸物価の変化や価格転嫁の進展などを確認し、会員企業の状況公表を通じ、その経営改善や賃上げを支援することを目的として、この度2回目のアンケート調査を実施しました。

調査対象企業、調査期間、調査内容は以下の通りです。

○調査対象企業： 当協会の会員企業（アルミ製品メーカー：地金部門、圧延・押出部門、加工・組立部門、鋳鍛造部門に属する全76社）にアンケート

*回答企業：57社（回答率：75.0%）

○調査期間： 2023年10月16日～11月10日

○調査内容：

1. アルミ製造に係るコストの状況調査

2021年9月を100とした場合の足元（2023年7-9月）の指数を調査

- ① 原燃料コスト（原油・重油・灯油・電気・LNGなど）
- ② 物流・梱包コスト（陸送・海上輸送など、梱包資材など）
- ③ 副原料コスト（添加合金Mg、Si、Cu、Mn、Znなど）
- ④ 部品コスト（アルミ製品の組み立て部品や治具など）
- ⑤ 労務費コスト

2. コストアップの価格転嫁の状況調査（十分に転嫁できている ～ 減額された）

次頁以降に調査結果をご案内いたします。

【問合せ先】 一般社団法人日本アルミニウム協会

企画部／飯田康二 k-iida@alkyo.jp 03-3538-0229

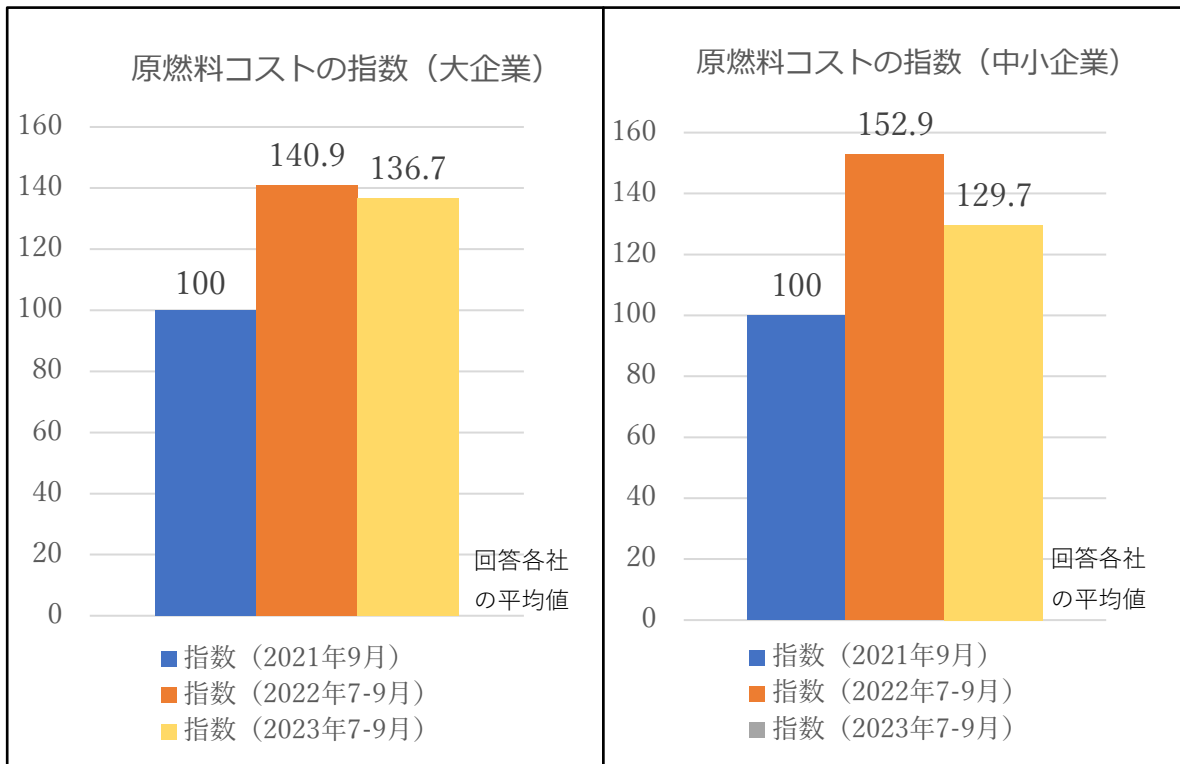
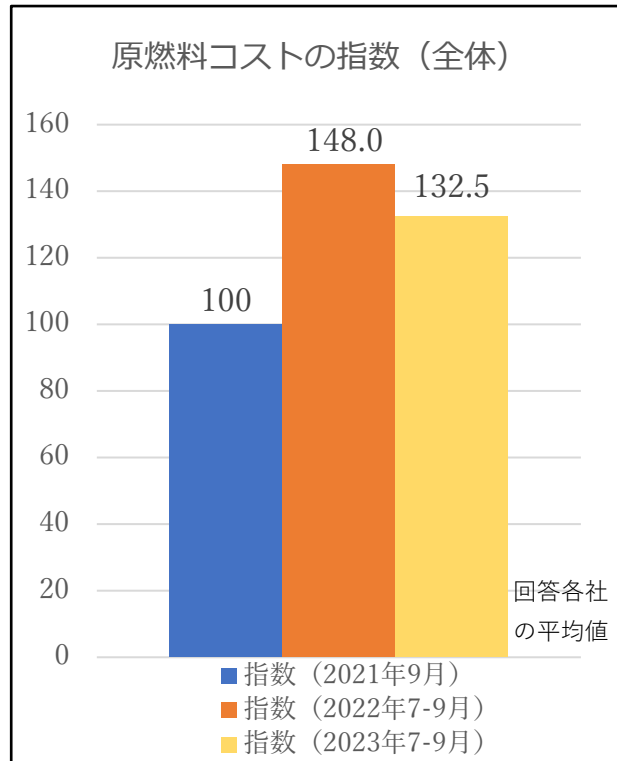
鷹村淳史 a-takamura@alkyo.jp 03-3538-0227

以上

【調査結果】

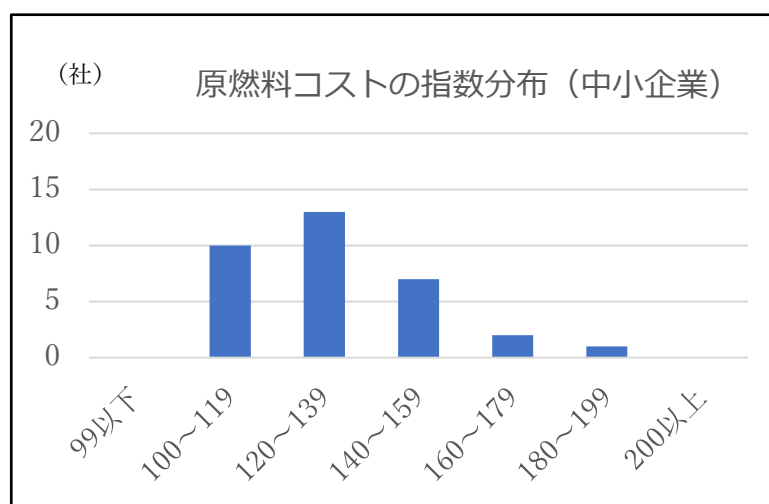
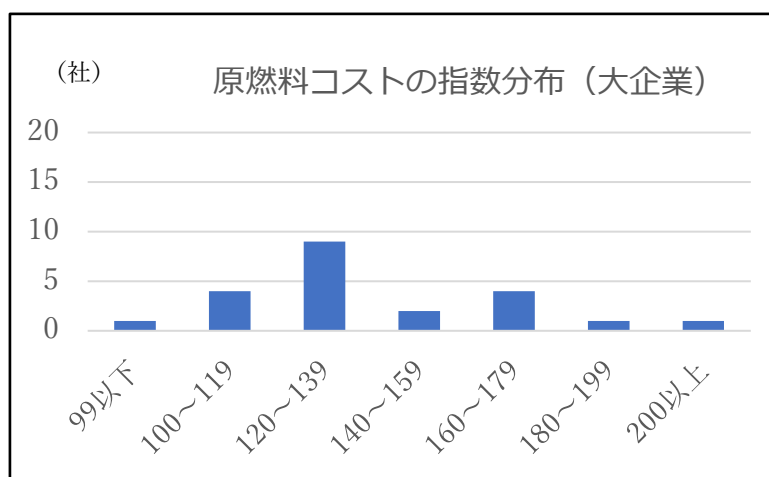
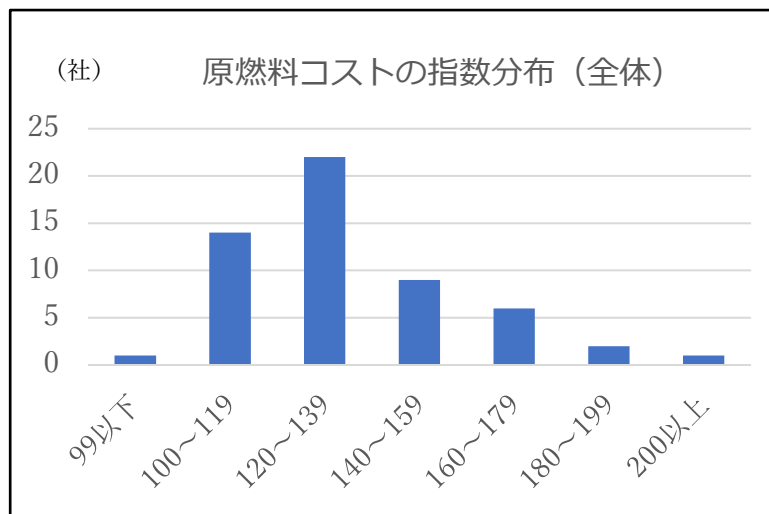
1. 原燃料コスト（指数平均）

- 原燃料（石油/重油/灯油/電気/LNG など）のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数は132.5と**3割以上上昇**



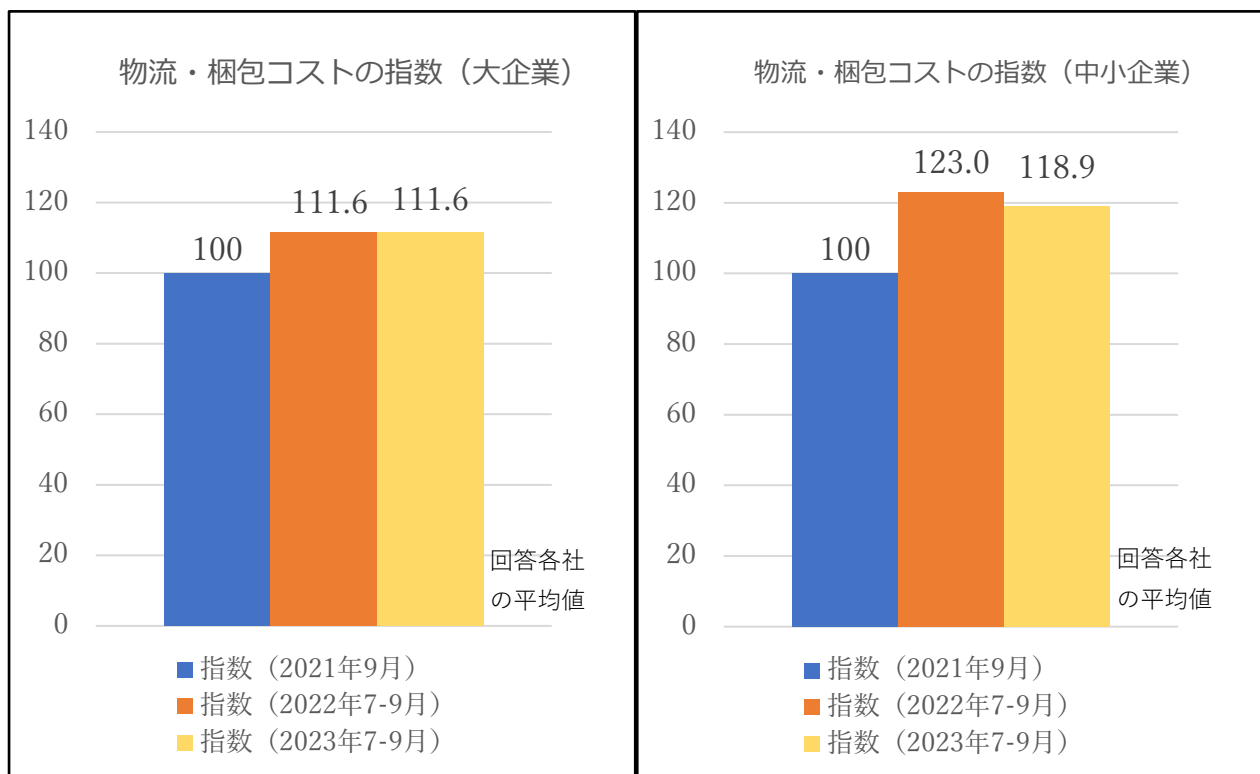
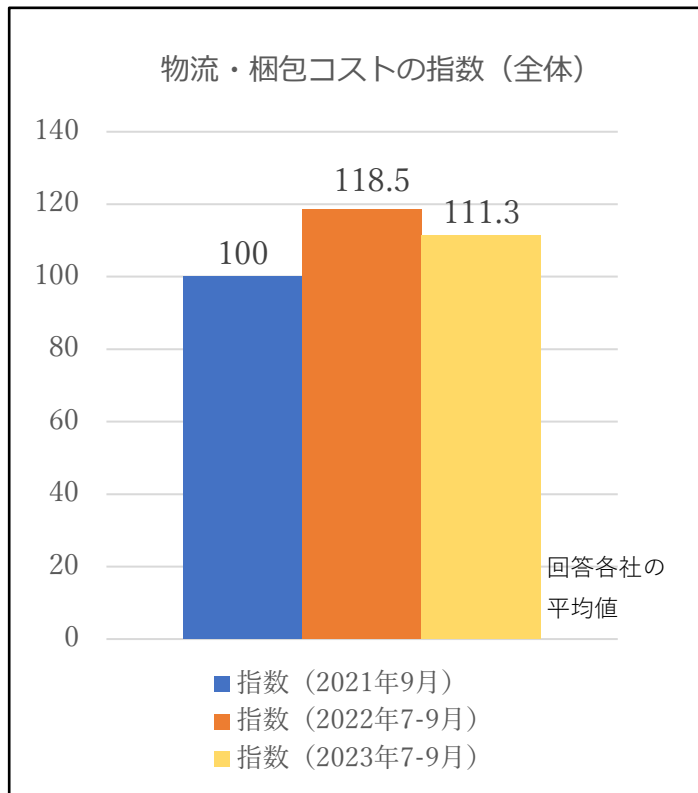
1. 原燃料コスト（指数分布）

- ・原燃料（石油/重油/灯油/電気/LNG など）のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数分布は、120～139が最も多く、次いで100～119 2倍以上上昇した社も存在



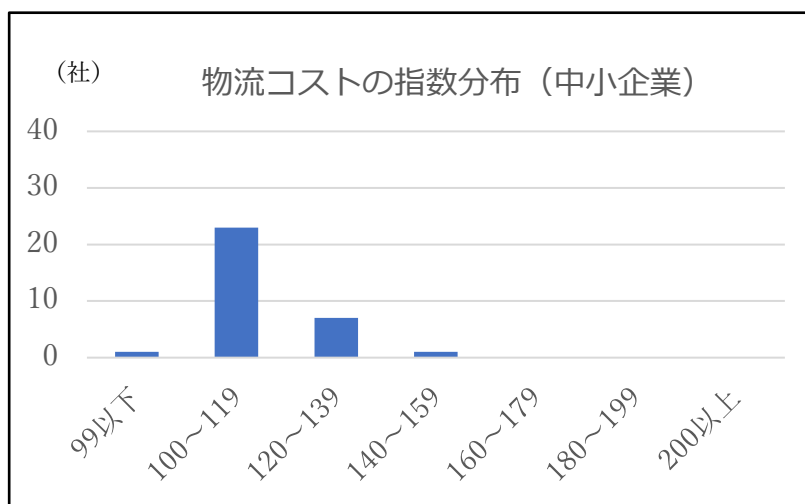
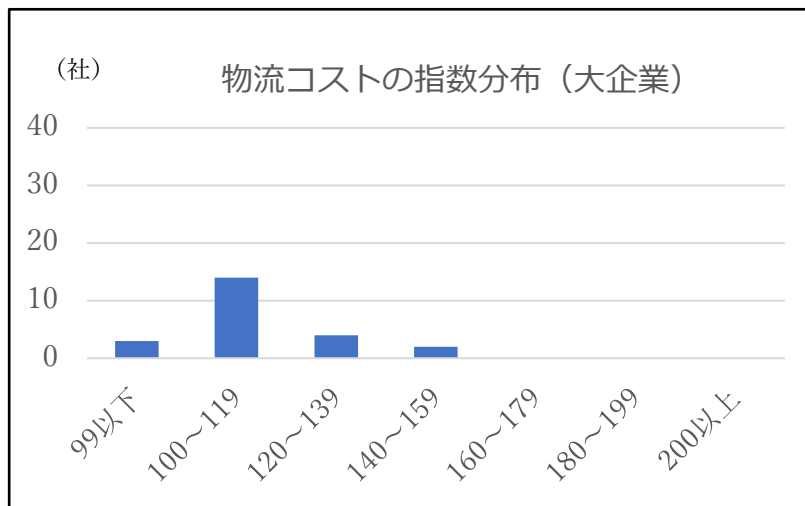
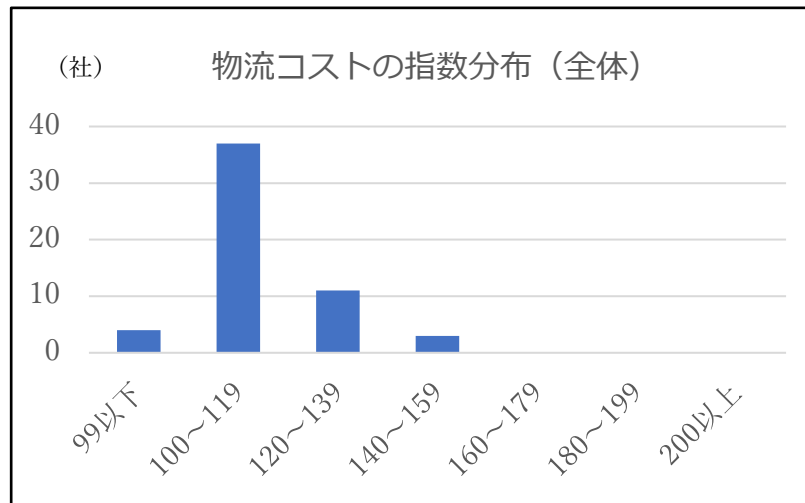
2. 物流・梱包コスト（指数平均）

・物流（陸上、海上輸送など）や梱包のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数は111.3と**1割以上上昇**



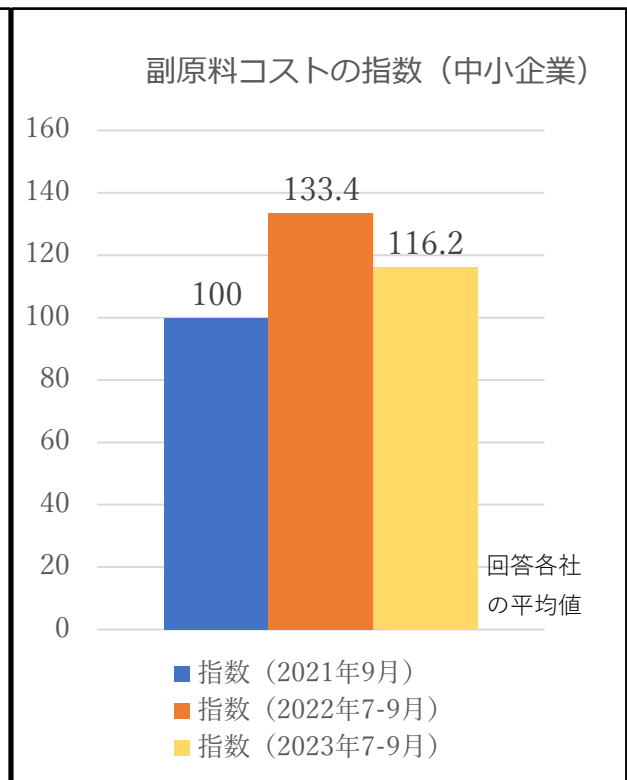
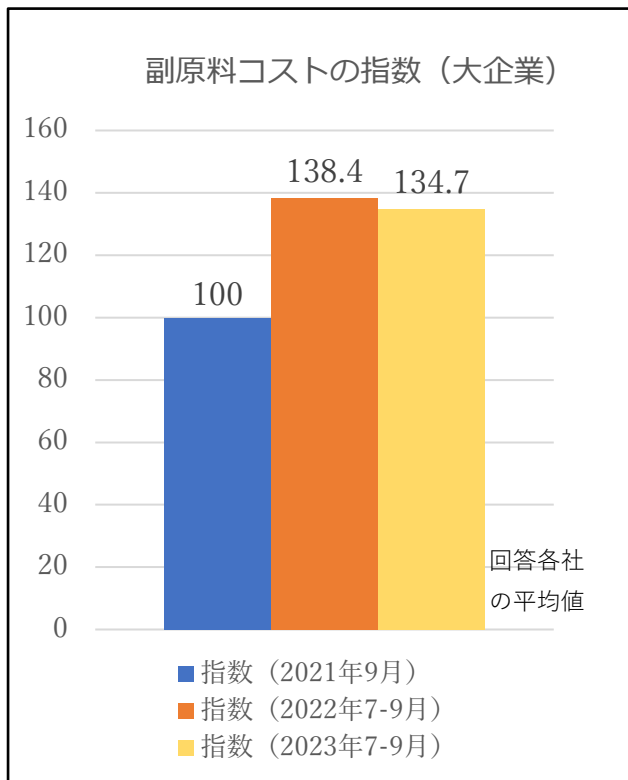
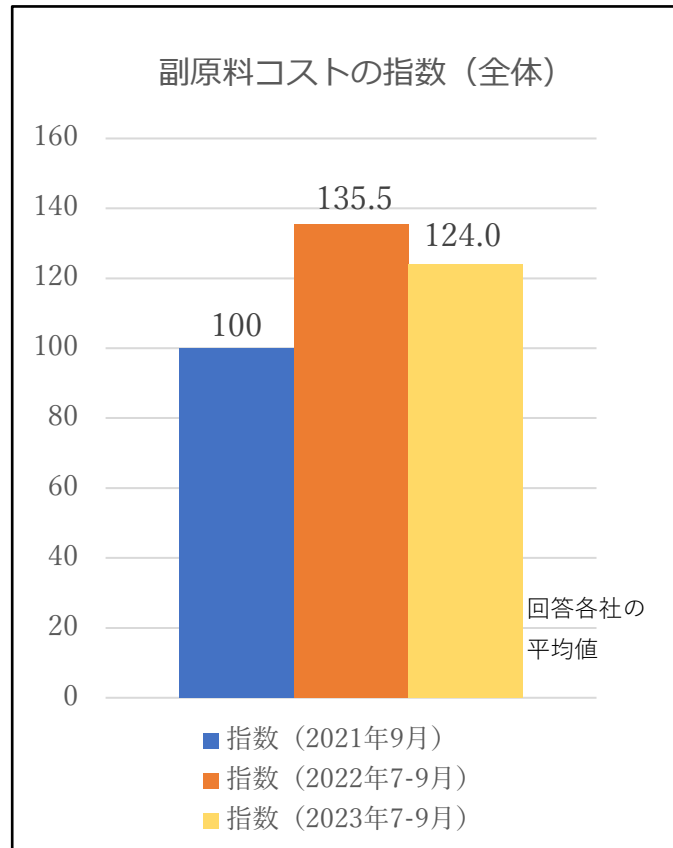
2. 物流・梱包コスト（指数分布）

- ・物流（陸上、海上輸送など）や梱包のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数分布は、100～119が最も多い。



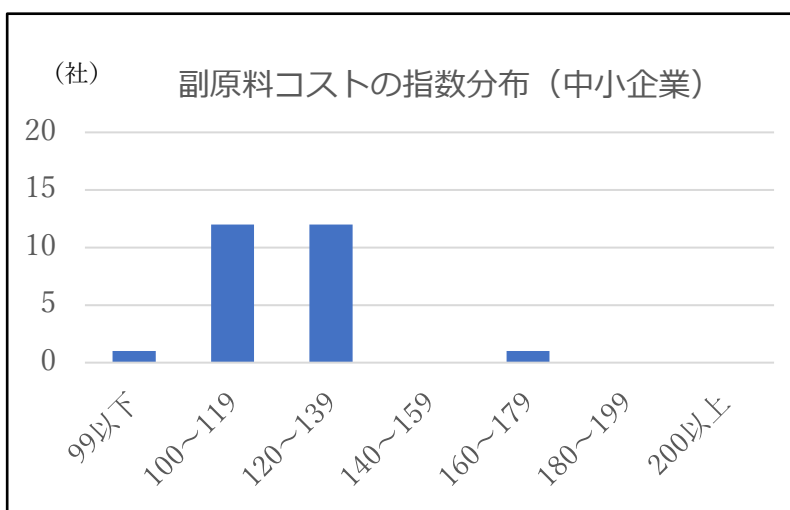
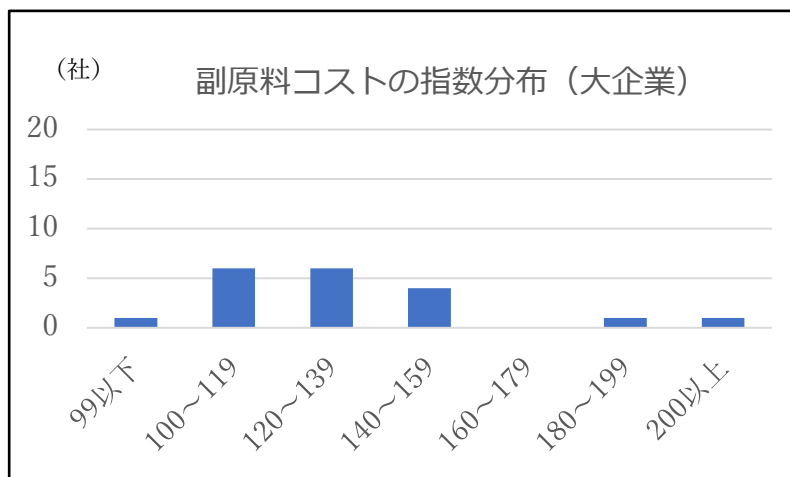
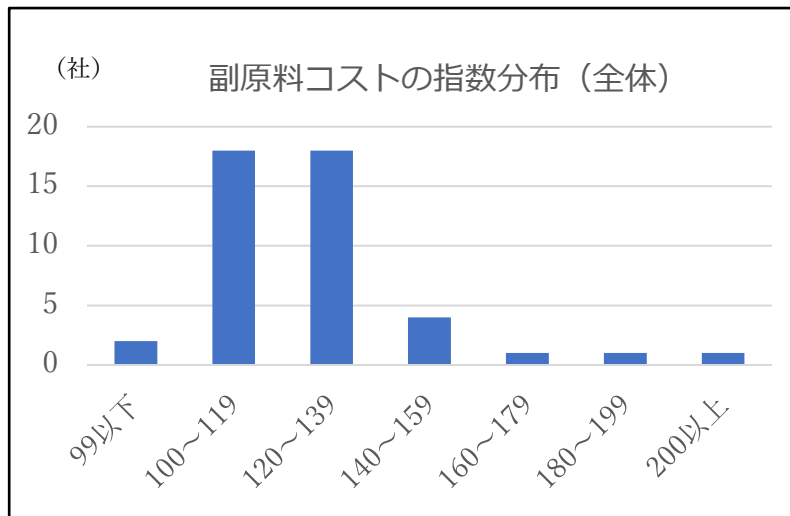
3. 副原料コスト（指数平均）

- 副原料（Mg、Si、Cu、Mn、Zn など）のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数は124.0と**2割以上上昇**



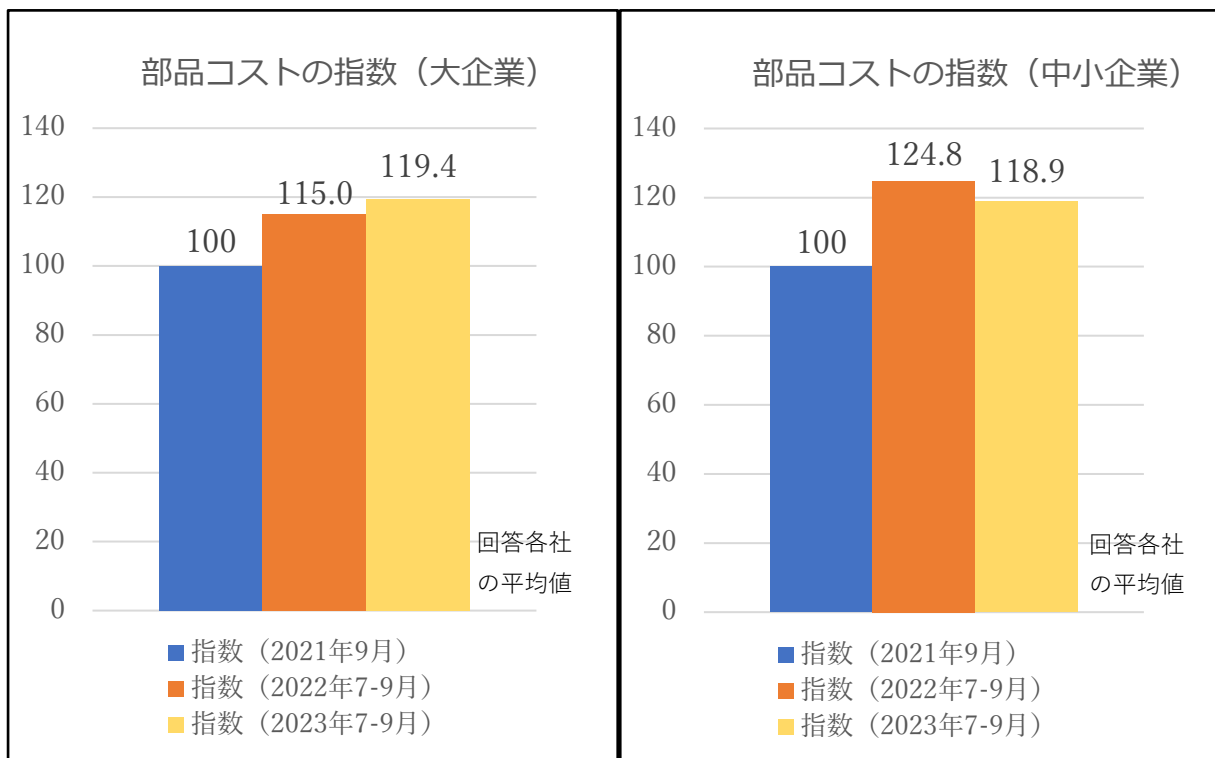
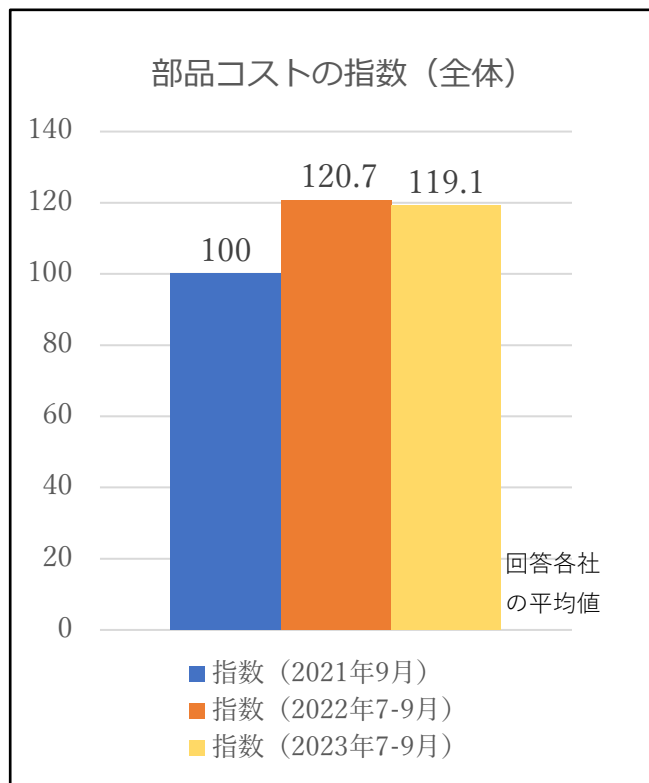
3. 副原料コスト（指数分布）

- 副原料（Mg、Si、Cu、Mn、Zn など）のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数分布は、100～119と120～139が多い。2倍以上上昇した社も存在



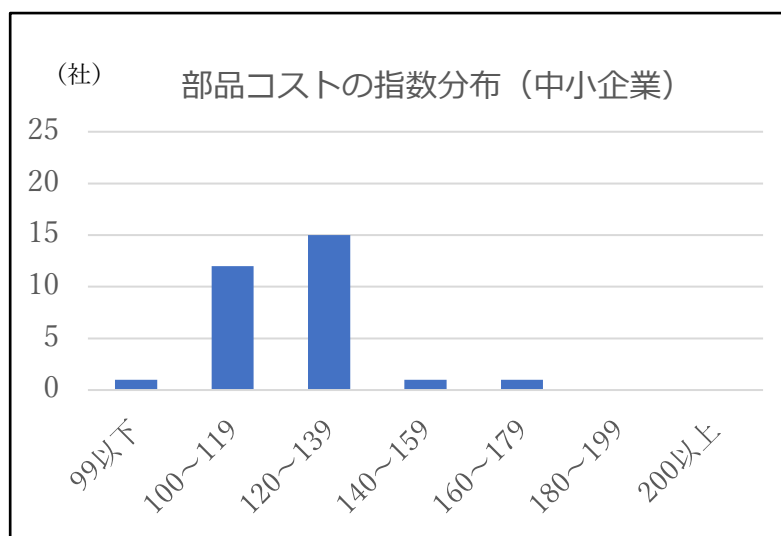
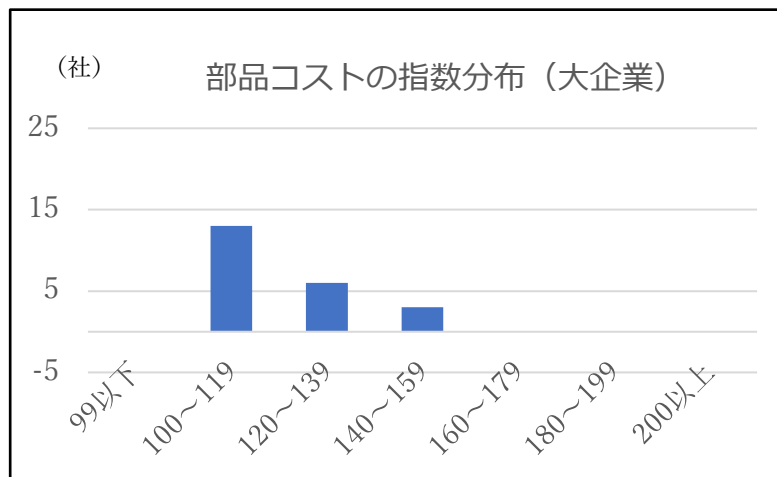
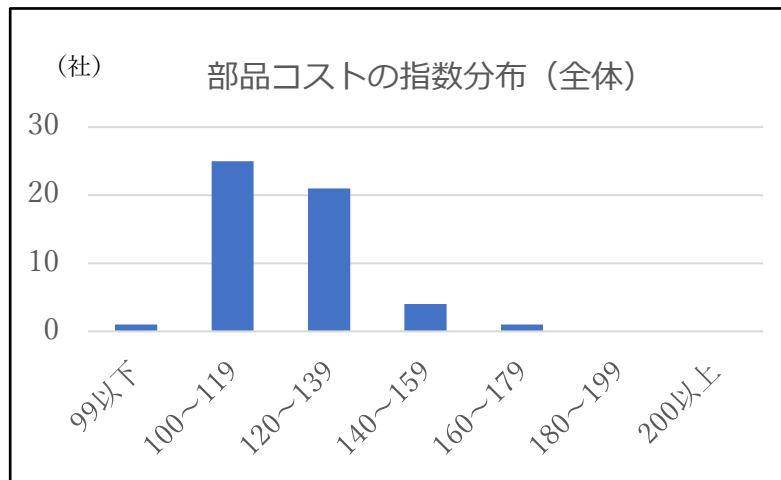
4. 部品コスト（指数平均）

- 部品（アルミ製品の組み立て部品や治具など）のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数は119.1と**約2割上昇**



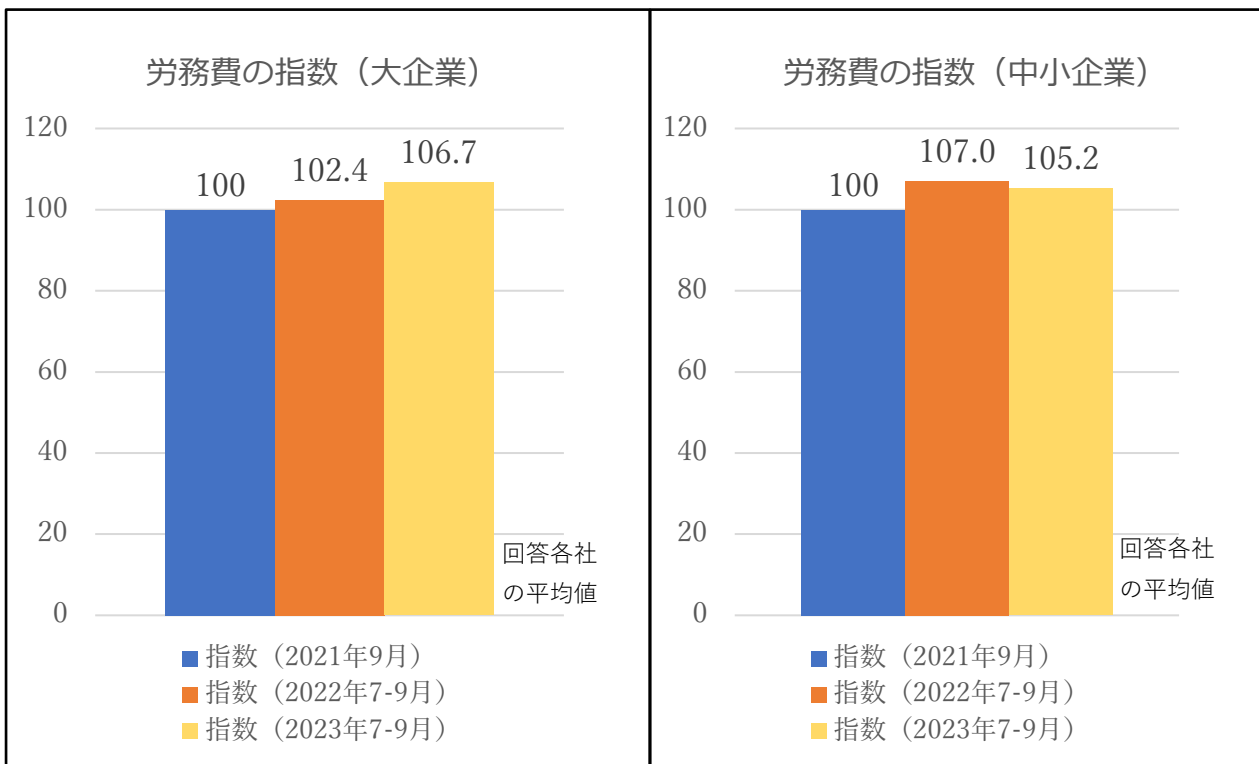
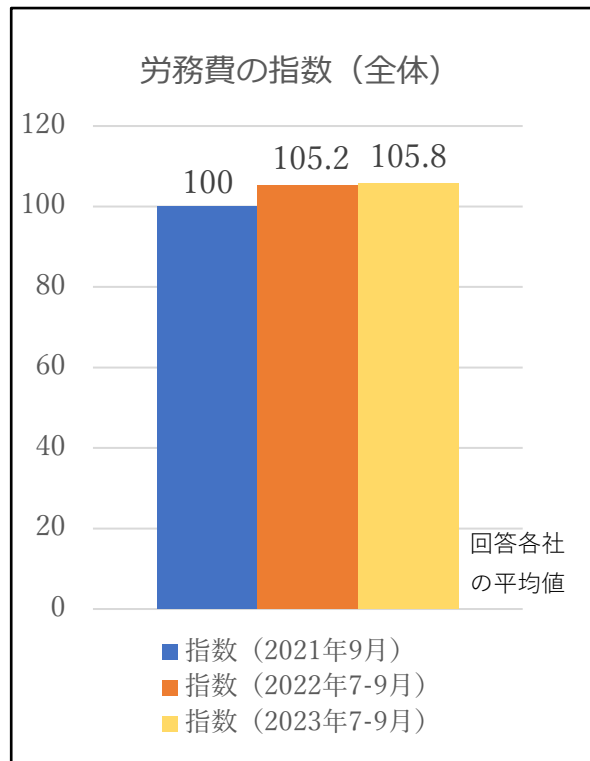
4. 部品コスト（指数分布）

- 部品（アルミ製品の組み立て部品や治具など）のコストは、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数分布は、100～119と120～139が多い。



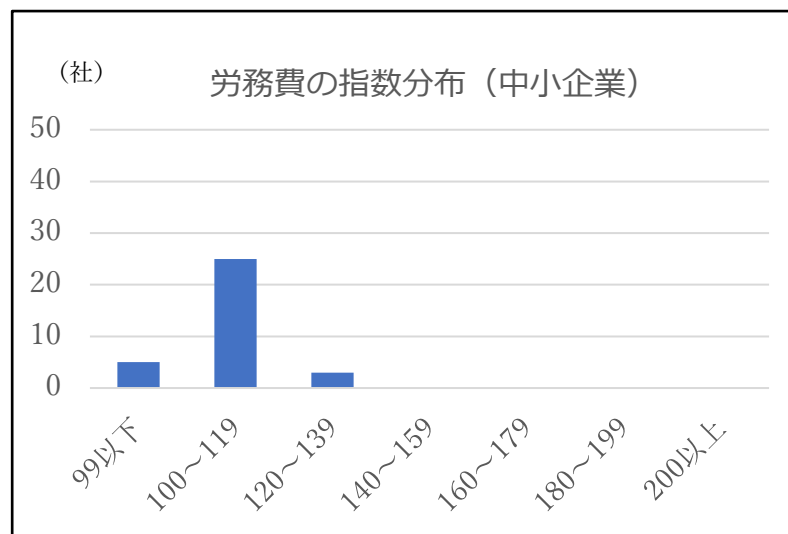
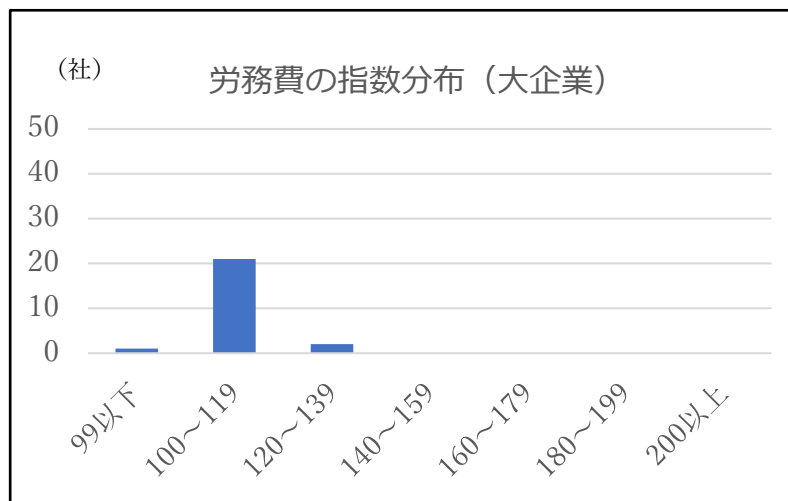
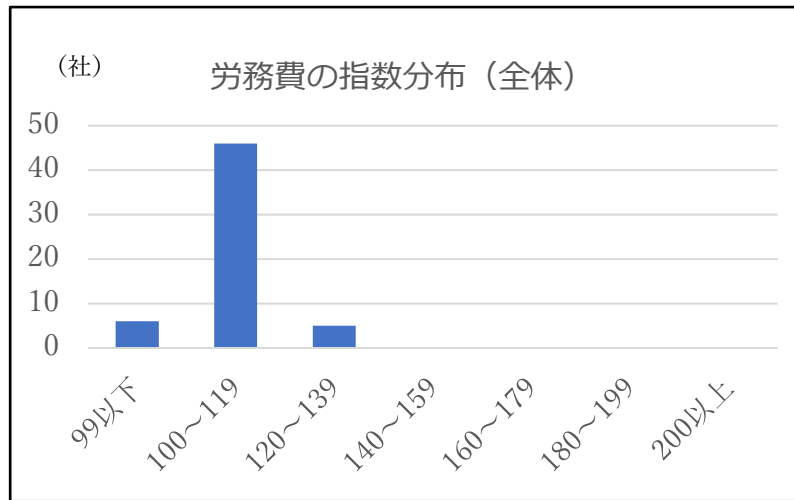
5. 労務費（指数平均）

- ・ 労務費は、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数は105.8と約6%上昇



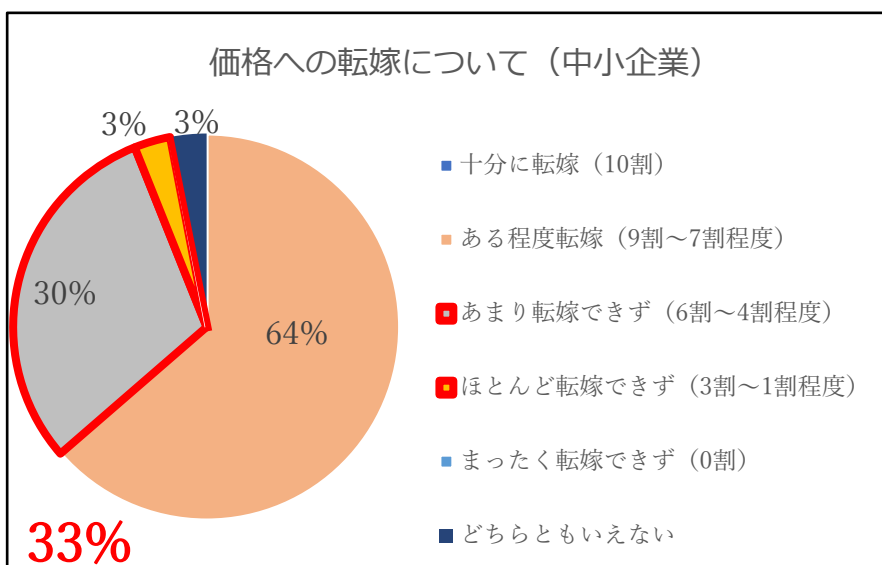
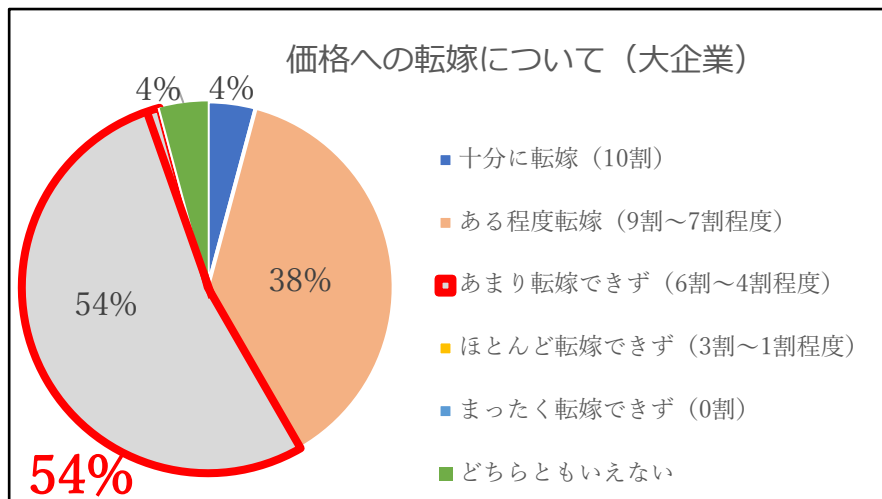
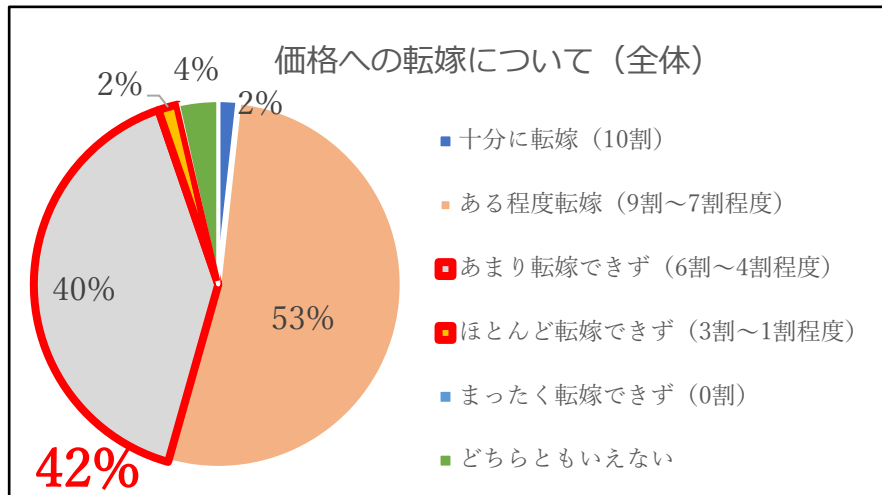
5. 労務費（指数分布）

- ・ 労務費は、2021年9月を100とした場合、足元（2023年7-9月）の指数分布は、100～119が最も多い。



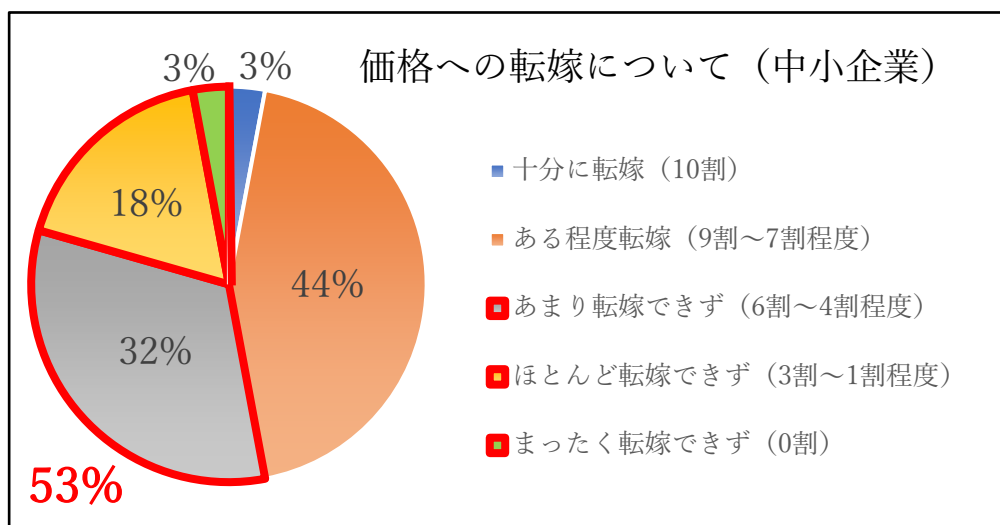
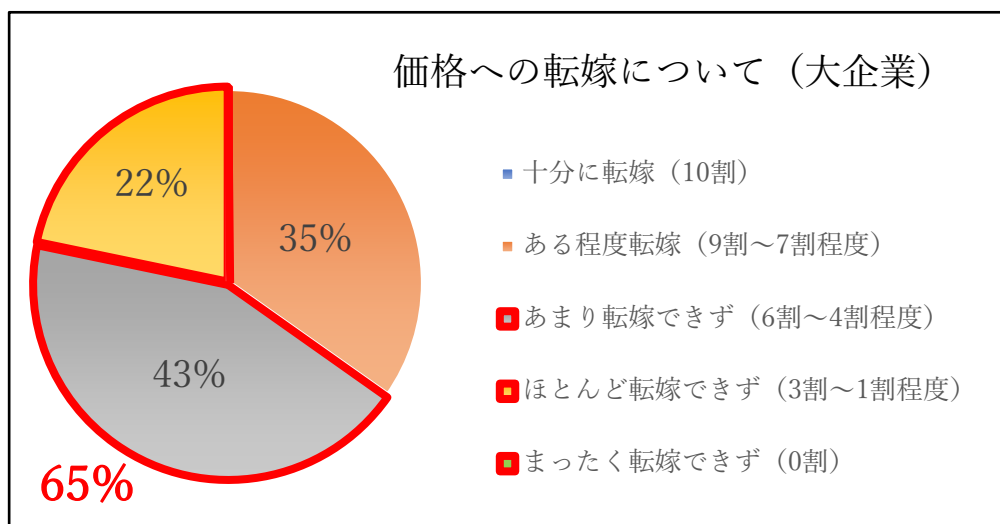
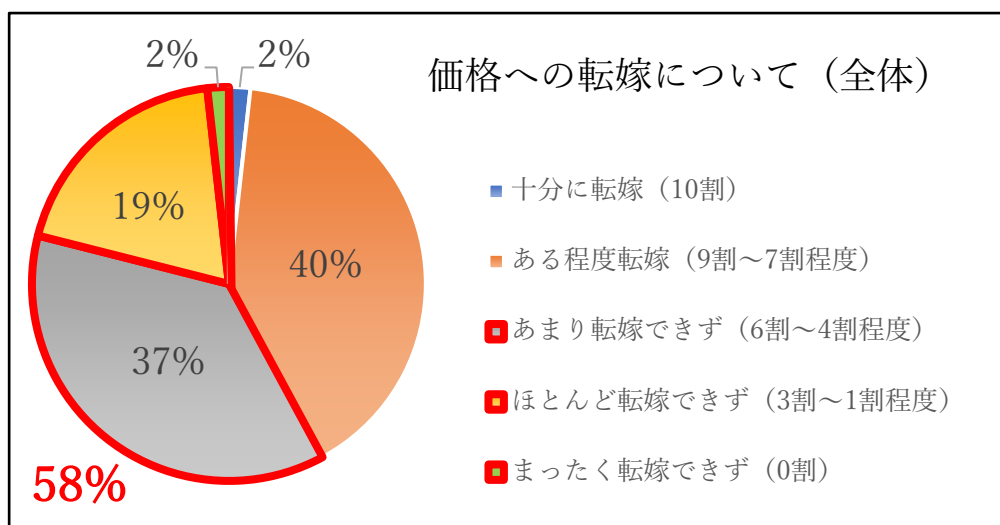
6. 価格への転嫁状況

- ・1～5 のコストアップの価格転嫁について、4 割を超える企業が、「あまり転嫁できず」「ほとんど転嫁できず」と回答



【参考】 前回の価格への転嫁状況

- ・ 1～5 のコストアップの価格転嫁について 6 割近い企業が、「あまり転嫁できず」「ほとんど転嫁できず」「まったく転嫁できず」と回答



以上